

学力向上プラン〔理〕科 1

研究主題 「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」	
副主題 ～特別な教育的支援の視点をもった支援の工夫～	
仮説 各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。	
教科研究の U D 化 テー マ	○生徒自ら安心して学べるUD的視点を取り入れたわかる授業の工夫 ○理科の面白さを培い、興味関心を高める授業の工夫
教科におけ る方向性	教科で目指す子どもの姿 ○見通しを立てて観察、実験を行う姿。 ○既習事項や比較、関係付けを元に自分で考え、表現し説明する姿。 ○お互いの意見を聞き、課題解決に向かう姿。
	焦点化 ・学習課題を明確に示し、学習活動の見通しがもてるようにする。 ・学習課題が具体的かつ意欲が喚起できるよう工夫する。
	共有化 ・意図的指名や板書の工夫により重要事項の意識化を行う。 ・ペア学習や班活動により、課題の共有化や比較化および検討ができるようにする。
	視覚化 ・学習過程でタイマーを用いることで視覚支援を行う。 ・I C T機器の積極的活用。 ・めあてや課題の工夫により常に意識した取組ができるようにする。
	個別の配慮等 ・ワークシート等の利用により、自己の課題を明確にし、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫する。
個人研究の 方向性	個人研究テーマ ○実物やI C T機器を活用した授業実践
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○可能な限り、試料として実物を提示した授業を行う。 ○I C T機器の活用により、視覚化を図る。 ○ペアやグループをつくる場面を多くし、班活動による共有化を図る。

学力向上プラン〔理〕科 2

研究主題	「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」
副主題	～特別な教育的支援の視点をもった支援の工夫～
仮説	各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。

教科研究のUD化テーマ	○生徒自ら安心して学べるUD的視点を取り入れたわかる授業の工夫 ○理科の面白さを培い、興味関心を高める授業の工夫	
教科における方向性	教科で目指す子どもの姿 ○見通しを立てて観察、実験を行う姿。 ○既習事項や比較、関係付けを元に自分で考え、表現し説明する姿。 ○お互いの意見を聞き、課題解決に向かう姿。	
	焦点化 ・学習課題を明確に示し、学習活動の見通しがもてるようにする。 ・学習課題が具体的かつ意欲が喚起できるよう工夫する。	視覚化 ・学習過程でタイマーを用いることで視覚支援を行う。 ・ICT機器の積極的活用。 ・めあてや課題の工夫により常に意識した取組ができるようにする。
	共有化 ・意図的指名や板書の工夫により重要事項の意識化を行う。 ・ペア学習や班活動により、課題の共有化や比較化および検討ができるようにする。	個別の配慮等 ・ワークシート等の利用により、自己の課題を明確にし、見通しをもって学習に取り組めるようにする。
個人研究の方向性	個人研究テーマ ○生徒の理解が高まる授業展開の工夫	
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○めあてを明確にし、学習活動の手順を提示する。 ○ICT機器の活用により、写真や映像、図などを視覚情報として示す。 ○グループでの話し合いの時間を設定する。	